

命をつなぐ 救急カプセル



自宅で具合が悪くなった時、
救急車が必要な“もしも”のときの
「安全」と「安心」を守る取組みです。

救急搬送時に必要な「かかりつけ病院」や「持病」などの情報を記入した
『救急情報カード』をカプセルに入れ(①)、冷蔵庫に保管し(②)、
救急隊員に必要な情報を伝え、万一の救急時に備えます。

救急情報カード

氏名 性別 生年月日 年齢

住所

電話番号

かかりつけ病院

病名

治療薬

アレルギー

その他

記入日: 年 月 日

(救急情報カード)

体の状態について
当てはまる事に○を記入をしてください

過去の病気

・ない ・ある ()

治療中の病気

・ない ・ガン () ・神経系 () ・婦人科系 ()
・気管支喘息 ・慢性閉塞性肺疾患 ・心不全 ・虚血性心疾患 ・不整脈 ・高血圧
・高脂血症 ・脳梗塞 ・くも膜下出血 ・脳出血 ・出血性疾患 ・消化器系疾患
・肝疾患 ・糖尿病 ・腎不全/透析 ・B型肝炎 ・C型肝炎 ・結核
・アレルギー () ・その他 ()

飲んでいる薬はありますか、また薬の保管場所はどこですか？

・ない ・今の病気に関係するもの
保管場所 ()

普段一人で歩けますか？

・歩ける ・歩けない
歩けない理由: 脳疾患による後遺症 心臓の病気 体力低下 足腰に痛みがある
その他 ()

普段一人でするのが難しいこと

・ない
・ある (介助が必要) : 食事 トイレ 電話 字を書く

日常的に使っている物

・ない ・ある: ペースメーカー (心臓) 車椅子 酸素吸入器 入れ歯 眼鏡

※救急隊に伝えたいことがありましたら裏面をご利用ください。



問い合わせ先

此花区社会福祉協議会 (此花区伝法3-2-27)

電話 6462-1224

ファクス 6462-1984

「救急情報カード」ってなに？

自宅で具合が悪くなった時に「必要な情報」を救急隊員に伝えるのは大変困難です。救急情報カードは、「必要な情報」を記入することで、本人の状態に応じた医療機関への搬送など、適切な救急活動をスムーズに行うためのものです。

(救急情報カード)

救急情報カードを
救急カプセルに入れ
名前を書いたシールを貼って
冷蔵庫で保管します。

(救急カプセル)



名前を書いたシールを
カプセルに貼ります！

なんで“冷蔵庫”？

駆けつけた救急隊員がすぐに救急カプセルを見つけるのに、一番わかりやすい場所が“冷蔵庫”です。

目印のシールを冷蔵庫の前面に貼ることで、救急カプセルを保管していることが一目でわかります。

「救急カプセル入ってます」
の目印です！

フタの 開け方

フタを斜めに
傾けるようにすると
開けやすいです。

※しっかりフタが
されていますので
少し力が必要です！



注意！



回転させても
そのまま
回るだけで
開きません！

